

30th

サタデープログラムニュース

25.さぬい講座番号：25 番＝第一部、26 番＝第二部、27 番＝第三部

これまでの常識は嘘だった!?

～誰も知らなかった IT 教育の新しい常識～

講師：**讚井康智**（ライフイズテック取締役）



【講師プロフィール】

1983 年福岡県生まれ。教育や学習に興味を持ち、東京大学教育学部に入学。同大学院卒院後は理工学が好きだったこともあり、IT 教育を行うライフイズテックに立ち上げ時より参加。現在取締役として全国のキャンパスやスクールを回っている。

ライフイズテックは「新しい教育」をテーマに IT を通じた教育活動を続け 2014 年には Google による世界の ICT 教育組織に与えられる名誉ある賞を東アジア地域で初受賞するなど今注目されている。

IT の魅力

IT の魅力は、新しいものが次々と現れることにあります。振り返ると、パソコンが生まれ、iPod、iPhone が生まれ、いまや私たちの生活はこれらの機械なしに成り立っていません。今は英語が大事とうたわれているけれども、次は IT なのです。そしてこれからも IT はどんどん進化していきます。

今熱い研究が進められているのはビットコインです。ビットコインはいろんな種類の硬貨を持ち歩く不便さや海外取引の不便さを解消すると期待されます。つまり、IT には終わりがなく、将来への大きな可能性と実用性を秘めているのです。

ただ最後に付け加えると、進化する技術に人間自身がしっかり向き合えないと IT で戦争が起きたり、人間を傷つけたりする危うさも秘めているとも讚井さんはおっしゃっています。

IT はドラマが生まれる世界

IT がほかの分野と大きく違う点がいくつかあります。それは、誰だろうと何でもできることです。ここについて具体的なエピソードを挙げたいと思います。

—学校でうまくいなくて落ち込んでいた中学生が IT キャンプに参加しました。このキャンプを通じて自分でできることの楽しさを知りました。ついに、最終日には見違えるほど自信にあふれたキラキラした子になったそうです—

新しい楽しさや経験で人の性格は変わります。学生に限らず社会人にも、左で述べたようにどんどん変わっていくので新鮮さや何かが変わる楽しさがあります。IT という誰でも使えるツールは形あるものだけでなく、私たちに新しいドラマを作ってくれます。

そしてさらに IT はいくら知識 0 からでもやりたいと思ってやり続けられるようになります。だからこそ、失敗を恐れずまずやってみることが大事になるのです。そうすれば、新しいドラマが見えてくるかもしれません。

IT 教育の面白さ

LIT ことライフイズテックの IT 教育では、単にプログラミングの技術を学ぶだけではなく、プログラミングを通じて目標に向かって計画を立てる方法や、他人に相談すること、みんなを束ねる方法を学びます。なぜなら、IT を使うためには仲間と一緒にやっていくことが大切だからです。

簡単に言えば、IT は「学びたい、作りたい」という気持ちを満たすツールのひとつに他ならないのです。しかしながら、年齢に関係なく扱えて大きな可能性を秘めたツールなのです。これ以上の話は当日の内容になるのでここでは控えさせていただきます。

今の時代、パソコンもスマホもゲームもあなたの身の回りにあるものは IT を使っています。すなわち IT は身近な存在になっているのです。教育もまた、身近な問題です。身近な問題だからこそもっと知ってほしい。

そんな「IT」×「教育」の最前線をお伝えします。全時間帯で開講していますので好きな時間にお越しください。

皆様のご来場お待ち申し上げます!!

担当・文責：小倉 (H1C) ・稲垣 (H1G)

